

佐々町立佐々中学校 学校だより(HP)

「恒風」

第8号 令和4年7月19日(火) 文責 校長 井上博之

○ 「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が終わりました

6月27日(月)より7月2日(土)まで、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」を実施し、最終日の7月2日(土)には、校長講話、命を考える道徳授業、学年・学級懇談会を行いました。

登校、出欠確認の後、1校時は校長講話を約50分行いました。内容は、始めに6/28に行ったピア・サポート学習の振り返りを行い、次に、この教育週間が始まった経緯、意義、この時間のねらいを説明しました。次に、人とより良く関わるために大切な考え方についてクイズや生徒の意見を聞きながら話しました。最後に、幸福とは何か？幸福度の特徴が分かる質問紙を使い、自分の幸福度を向上させるポイントについてみんなで考えました。最後に、近年注目されている「ウェルビーイング」の考え方、QOLの向上について話しました。最後の大切な部分に時間をかけられなかったのが残念でしたが、リモートで生徒とやりとりができ、とてもうれしかったです。



次に、2時間目は各学級で「命を考える道徳公開授業」を行いました。各学年で教材を選定し、自分の命、親の心、命の大切さを真剣に考える大切な道徳の時間となりました。各学級では、効果的な資料提示や映像の活用、お互いの考えを聞く場面などそれぞれに創意工夫が見られました。この機会に、ご家庭でも、命の大切さについて話題にしていただけるとありがたいです。



そして最後は、各学年・学級懇談会を行いました。昨年度は授業参観や学年・学級懇談会、その他のPTA活動がほとんど中止でした。今回、授業公開と懇談会が実施でき、教職員と保護者が顔を合わせる機会が持てて、本当にありがたかったです。この教育週間では、延べ100人の保護者の方にご来校いただきました。心より感謝申し上げます。



○ 令和4年度 生徒総会を実施しました

令和4年7月1日(金)2~4校時、体育館と各教室にて、令和4年度生徒総会を実施しました。今年度も、感染対策のために全校対面でなく、前半を全学年1,2組が体育館、後半を全学年3,4組が体育館、その他の学級は各教室でリモートという、ハイブリット型の集会で実施しました。

5月から議案書の作成を開始し、各学級での話し合いや意見集約を計画的に進め

ながら綿密に準備を行いました。当日は学校を自分たちの力でよりよくしていくために何ができるのか、第1号議案から第4号議案までを真剣に考え、意見を出し合いました。

そして、全校共通のスローガンを、「みんなの『時間・場所・気持ち』を気づかう休み時間」とし、

1. 声のボリュームを調整しよう。2. 廊下では端によって通行を優先しよう。3. 「ちょっと」の気づかいをみんなが持つ。という内容を決定しました。自分たちの実態から問題点を挙げ、みんなが安心してすごせる学校にするためにみんなで考え、決定することができました。全員でお互いのために実践してほしいです。



○ 水泳の授業を行っています

例年になく早い梅雨明けを迎え、猛暑が続いていますが、生徒たちは毎日元気に登校し、授業や係活動、部活動、その他の諸活動に一生懸命取り組んでいます。

生徒会を中心にした毎朝のあいさつ運動は元気よく、1日のスタートを明るい雰囲気で見ることが出来ます。あいさつもほとんどの生徒が声を出してあいさつのキャッチボールができます。しかし残念ながら、厳しい表情で無反応な生徒も数人おり、気になるどころです。

そしてこの季節だけの特別な授業、水泳も実施されています。昨年度は機械の不具合等で心配されましたが、今年度は感染症対策を行いながら計画どおり実施しています。水に顔をつけるのが難しかった生徒が一生懸命泳ぎの練習をしており、泳げるようになった生徒も多いとのことでした。水泳の授業は今年度は7月で終了する予定です。



○ 佐々町教育委員会からのお知らせ

佐々町3校で調理業務に従事する代行調理員の会計年度任用職員を募集しています。勤務条件等詳しい内容については、佐々町教育委員会総務班（0956-62-2101）までお問い合わせください。